

INDEX =====

★GCNJ からのお知らせ★

- GCNJ 会員数最新情報(2016 年 3 月 29 日時点)
- 【お知らせ】GC10 原則和訳の変更について(2016 年 4 月 1 日～)
- 【お知らせ】SME 対象 COP 提出形式選択肢の追加について(2016 年 4 月 1 日～)
- 【ご案内】東日本大震災復興コレクティブアクション 亶理町ボランティア活動第 10 期参加募集開始
- 【ご報告】人道支援サミットへ向けた勉強会(第 3 回)実施(3 月 2 日)
- 【ご報告】東日本大震災復興コレクティブアクション 亶理町ボランティア活動報告会開催(3 月 3 日)
- 【ご報告】IGES・GCNJ 共催 SDG Compass お披露目記念セミナー開催(3 月 4 日)
- 【ご報告】J-GCAN セミナー開催(3 月 22 日・23 日)
- 【ご報告】GCNJ ウェブサイト更新

★国連 GC の最近の動き★

- 世界の会員数最新情報(2016 年 2 月 29 日時点)
- Local SDG Pioneers Campaign のお知らせ

=====

★GCNJ からのお知らせ★

- GCNJ 会員数最新情報(2016 年 3 月 29 日時点)
- GCNJ 会員数 213 企業および団体(休会除く)
- * 新規会員: フロイント産業(3/4 付)、東京ガス(3/15)
- アソシエイト会員 8 企業

○【お知らせ】GC10 原則和訳の変更について(2016 年 4 月 1 日～)

国連グローバル・コンパクトの 10 原則の日本語訳に関し、原則 3、5、10 の一部の翻訳が適切でなく見直すべきではないかとの指摘を外部識者より受けました。そこで専門家のご意見をいただき拠り所となる批准条約の条文訳などと整合をとったものに 4 月 1 日より変更いたしますのでお知らせします。今後は新しい訳文をご利用ください。GC10 原則和訳の新しい訳文は、4 月 1 日以降に GCNJ ウェブサイトにてご確認ください。

○【お知らせ】SME 対象 COP 提出形式選択肢の追加について(2016 年 4 月 1 日～)

2016 年 4 月 1 日より SME(従業員 250 名未満の企業)の GC 署名者を対象に Active COP 提出形式に Express COP テンプレートという選択肢が新たに加わります。これは、COP3 要件(①UNGC やその 10 原則に対して自社の現行コミットメントを継続していくことに対する最高経営責任者による支持の表明、②UNGC と GC4 分野に関連した活動実施有無、③UNGC と GC4 分野に関連した活動の成果の測定有無)に関連した 3 つの質問に UNGC のサイト上で Yes/No で回答する形で年次活動報告を行うというものです。Express COP テンプレートあくまでも選択肢のひとつであり、これまで同様に UNGC のサイトへ PDF をアップロードする形、もしくは UNGC のサイト内にベーシックテンプレートに直接入力する形で Active COP の提出をすることも可能です。GCNJ では SME 署名者の GCNJ 会員の皆様に Express COP テンプレートを社内リソースや CSR 報告書などのツールが整うまでの

選択肢と捉えていただき、ステークホルダーに向けた GC4 分野における年次報告である COP を経営に役立てていただくことを推奨しています。Express COP テンプレートについての詳細は[こちら](#)をご参照ください(英語版)

○【ご案内】東日本大震災復興コレクティブアクション 亶理町ボランティア活動第 10 期参加募集開始

GCNJ では東日本大震災復興支援活動として、2011 年 9 月より宮城県亶理町で進められている町民主体の防潮林育成事業「わたりグリーンベルトプロジェクト」へ継続的な GCNJ 会員の社員(団体構成員)のボランティア派遣を行っています。亶理町プロジェクト第 1 期～第 9 期の活動には 13 社より延べ 614 名もの方々にご参加いただいています。本活動は、「わたりグリーンベルトプロジェクト」への支援として、植樹に向けた苗ポット作り、育った苗のメンテナンス支援や、津波でも生き残った防潮林の環境整備を行うほか、第 9 期では待望の植樹活動を開始しました。その他にも沿岸部視察や地元の方との交流など、作業としてのボランティアだけでなく震災からこれまで、そしてこれからの復興について多面的に考えるプログラム構成となっています。3 月 15 日に会員窓口の皆様へ 2016 年度上期にあたる「亶理町プロジェクト第 10 期」の活動参加募集についてメールにてご案内させていただきました。第 10 期の活動ご案内詳細については、会員サイト、一般サイトにも掲載しています。第 10 期へも多数の皆様からのご参加お申込をお待ちしております。

○【ご報告】人道支援サミットへ向けた勉強会(第 3 回)実施(3 月 2 日)

3 月 2 日にジャパン・プラットフォーム(JPF)様との共催で人道支援に関する NGO との勉強会の第 3 回を開催しました。今回は三菱 UFJ リサーチ&コンサルティングさんのセミナースペースをお借りし、終了後には懇親会も開催しました。本勉強会の過去 2 回では、主に難民キャンプ等で活動する NGO さんからの事例を発表いただきディスカッションする流れとしていましたが、今回は会員企業 3 社(NEC 様、国際航業様、三井化学様)から人道支援分野に関する自社の事業取り組みや過去のご経験について、多様なお話をいただきました。その後、仙台での Humanitarian Innovation Forum(3/13)でもプロボノでファシリテーターとしてご活躍された PwC さんファシリテートの元、「ビルドバックベター(よりよい復興)」をテーマにグループ討議を行いました。参加者の皆さんからは、テーマを絞ることでより討議しやすくなった等の声をいただいています。5 月にはイスタンブールにて初めての世界人道サミットが開催されますが、サミットに参加予定の NGO の方による報告会を別途開催予定です。また日が近づきましたらご案内いたします。

○【ご報告】東日本大震災復興コレクティブアクション 亶理町ボランティア活動報告会開催(3 月 3 日)

3 月 3 日に表参道の GEOC にて、東日本大震災復興コレクティブアクション亶理町プロジェクト第 9 期の活動報告会を実施しました。第 9 期全 4 回の活動には 6 社から 55 名の方にご参加いただきました。今回の報告会では、GCNJ 事務局から第 9 期活動報告・参加者アンケート結果報告を行ったほか、本活動を協働企画・運営している NPO わたりグリーンベルトプロジェクト(わたり GBP)の嘉藤代表理事、松島副理事、三浦氏より、わたり GBP の活動実績・現状報告と今後の展望などについてお話いただきました。加えて、GCNJ では 2015 年度をコレクティブアクションの節目の年と捉えていたことから、2011 年度からの一連の活動のレビューと今後の方向性についてご説明しました。GCNJ は、今後も毎年度で活動状況の振り返りや検討を必要とするものの、2019 年度まではわたり GBP への継続参加を行う方向です。報告会最後には次の第 10 期活動についてご説明し、質疑応答の時間としました。報告会終了後には恒例の懇親会を開催し、過去にコレクティブアクションのボランティアに参加した多くの皆様にご参加いただき、和気あいあいとした雰囲気の中で交流を深めることができました。第 9 期を含

め過去の活動報告資料は一般サイトに公開していますので、是非ご覧ください。

○【ご報告】IGES・GCNJ 共催 SDG Compass お披露目記念特別セミナー開催(3月4日)

IGES と共訳を進めていた「SDG Compass」の日本語版完成を記念し、「SDG Compass お披露目特別記念セミナー」を3月4日午後東京ウイメンズプラザホールで開催しました。当日は「SDG Compass」の日本語版を配布するとともに、第一部で IGES 森所長、損保ジャパン日本興和 関様にご登壇いただき SDGs の世界の潮流と SDG Compass の位置づけをお話しいただいた後、第二部では博報堂 川廷様、リコー 木根森様、サントリー 内貴様をパネルに迎え、モデレータの関様とともに SDGs を社内に浸透していく方を議論していただきました。「SDG Compass」は GCNJ ウェブサイトにて公開しています。登壇者の発表資料は GCNJ 会員内限定として会員サイトに掲示しています。

○【ご報告】J-GCAN セミナー開催(3月22日・23日)

アカデミアの研究者と企業の連携・協働による Win-Win の関係を築くことを目的として J-GCAN(日本グローバル・コンパクト・アカデミア・ネットワーク)が設立され、2月の2回のセミナーに続き、3月も3回のセミナーを開催します。22日は現在、欧米の学会でも注目されているウェル・ビーイング、マインドフルネスをテーマに関心のある研究者、ビジネス関係者で議論を行いました。更に23日のセミナーでは、世界的に見ても日本が誇れる長寿企業(老舗企業)をテーマにサステナブルな企業について議論を行いました。いずれのセミナーも、アカデミアの研究者の参加がないと難しい議論だったと思います。29日に同志社大学(京都)であと1回開催しますが、2016年度も引き続き、これまでにないセミナー等ご提案したいと思いますので、積極的なご参加をお願い致します。

○【ご報告】GCNJ ウェブサイト更新

GCNJ ウェブサイトの下記ページを更新しました。

- * 持続可能な開発目標 (SDGs) のページの SDGs ロゴを新ロゴに変更
- * 持続可能な開発目標 (SDGs) のページの SDG Compass 日本語版へのリンクを追加

★国連 GC の最近の動き★

○世界の会員数最新情報(2016年2月29日時点)

- ・Business sector 8,519(新規 134 社)
- ・Non-Business sector 4,995(新規 37 団体)

○Local SDG Pioneers Campaignのお知らせ

UNGC はビジネス界をモチベートし SDGs を実際の行動に結びつける加速策として、「Local SDG Pioneers Campaign」を展開します。パイオニアは個人を対象とし、①ローカルビジネスリーダー/アントルプレナ、②ローカル・チェンジ・メーカーの2つのカテゴリーがあり、GC 署名団体であれば自薦・他薦が可能です。(締切 4月30日)。結果は6月のリーダーズ・サミットで発表される予定です。

著者：(社)グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン 事務局

編集：(社)グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン 事務局

【お問合せ先】

(社)グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン

TEL:03-5412-7235 FAX:03-5412-5931 Email:gcjnoffice@ungcjin.net

©2016 Global Compact Network Japan all rights reserved.